

自分の歯や口の健康に関心をもち、

自ら健康づくりに努めることができる子の育成

～歯科医・家庭・地域と連携した歯科指導を通して～

愛知県知多郡阿久比町立東部小学校

本校は全校児童940名の大規模校です。歯科検診では、例年5名の歯科医師による検診を実施していましたが、本年度は個別指導を行うために歯科医師9名が来校し、充実した歯科検診を実施することができました。町の歯科医師会や教育委員会との連携によって、この大人数の児童への個別指導を行うことができています。また、歯科指導に関する様々な活動について家庭で振り返る機会を設けることで、保護者の意識を向上させ、家庭との連携を図りながら、歯と口の健康づくりに取り組んでいます。

<令和元年度の主な取組>

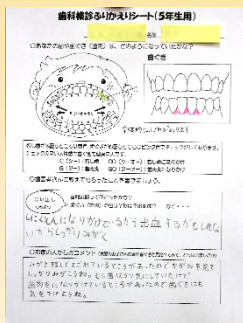
歯科検診での個別指導

町内9名の歯科医師の協力により、歯科検診の際に一人一人丁寧に個別指導を実施してもらいました。



児童は検診後に、振り返りシートを記入することで、自分の歯や歯肉の問題点等を自覚することができたようです。

また、振り返りシートを持ち帰り、保護者にコメントをもらうようにして、保護者の意識の向上を図りました。



親子歯肉チェック活動

PTA保健環境部と協力して、歯肉チェックのリーフレットを作成しました。リーフレットを使って、夏休みに親子で歯肉のチェックを実施し、その結果を一週間毎に「歯肉日記」に記録してもらいました。リーフレット裏面に載せた歯みがきの仕方を見ながら歯をみがくことで



少しずつ歯肉の状態が改善していくのを、親子で感じられたようです。



少しづつ歯肉の状態が改善していくのを、親子で感じられたようです。

全国小学生歯みがき大会へ参加

5年生が全国小学生歯みがき大会に参加しました。



歯肉の様子を観察したり、歯垢を落とすためのブラッシング方法や、デンタルフロスの使い方について学びました。



学校保健委員会・地域学校保健委員会の実施

・第1回「歯と口の健康づくり～歯肉炎の予防に向けて～」

高学年からGOが増えているという歯科検診の結果をふまえて、学校歯科医の先生から、歯肉炎を中心にお話をいただきました。



・第2回「よく噛んで元気な体をつくろう」

歯科衛生士さんから、噛むことの大切さについて、咀嚼チェックガムを用いながらお話いただきました。



・地域学校保健委員会「阿久比町 園児・児童・生徒の歯科保健指導の課題」

町内の保育園、幼稚園、小学校、中学校の保健関係者が集まり、保健師を交えて、歯科保健指導の実態と課題について協議しました。



今後の取組

- ・歯科衛生士による歯みがき指導の実施
- ・親子染め出し活動の実施（冬休み）
- ・保健委員会児童による全校集会発表（噛むことの大切さについて）